



8月号

ふじいでら 市議会だより

編集・発行／藤井寺市議会
☎939・1208

令和2年第1回臨時会のあらまし

令和2年第1回臨時会は5月22日に開催され、議会構成の改選を始め(7月号掲載)、市議会議員の夏季期末手当50%削減の議員提出議案のほか、市長の夏季期末手当50%削減を含む、新型コロナウイルス対策推進を始めとした条例の一部改正、報告案件、人事案件など市長提出議案について、本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決しました。

人事案件について

◆藤井寺市教育委員会委員の任命につき同意を
求めることについて
桑野 聡史さん(再任)

令和2年第2回定例会のあらまし

令和2年第2回定例会は6月9日から6月30日までの22日間の会期で開催され、新型コロナウイルス対策関連の令和2年度補正予算、条例の一部改正、報告案件、人事案件などについて、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決しました。

人事案件について

◆藤井寺市教育委員会教育長の任命につき同意を
求めることについて
濱崎 徹(再任)

一般質問



日本共産党
代表質問
瀬川 寛

1 新型コロナウイルス感染症拡大防止と市民生活を守るために

(1) 医療・検査体制の整備について

質問 医療機関は非常に厳しい状況です。市民病院は令和2年度で5億8千万の減収見込みとお聞きしています。医療機関への補償をどのように考えますか。

答弁 医療機関自体の維持が困難な状況とならないよう注視しつつ、国や大阪府に対しましては、医療機関への支援などについて今後も要望してまいりまします。市民病院については、支援の要望を行うとともに、市としても検討する必要があると考えます。

要望 国や府の今の制度では、20〜30%の減収に対応できず、まったく不十分です。減収補填を国・府の責任で行うよう強く求めてください。また検査体制拡充についても、適格な情報提供を求めるとともに、藤井寺保健所管内に地域外来・検査センターを設置するよう、医師会とも連携しながら、大阪府に働き

かけてください。

質問 市民病院の役割はますます重要になるにもかかわらず、府は急性期病床の転換方針を変えていません。どう臨みますか。

答弁 市民病院は、大阪府下の中でベッド数が少ない藤井寺市の中核的な公立病院として、急性期の医療機能を提供していくものでございます。

(2) 学校・放課後児童会の環境整備について

質問 子ども達一人ひとりの意見を大切に寄り添える人員体制の拡充をどう行いますか。

答弁 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの増時数を大阪府に、また養護教諭の複数配置を国や府に要望しています。放課後児童会は、速やかに新たな指導員雇用のため募集を行いたいと考えています。

質問 1学級40人では1m間隔にもなりません。カリキュラムの遅れなど課題は山積しています。少人数学級のために教員を増やしてください。

答弁 教員配置の拡充は必要な政策であると考えていますが、学級定数改善のための財政負担は大きいものであり、市単独では困難です。国や府に強く要望しているところです。

要望 支援学級のお子さんを含

めて1学級40人を超えているのは1学級・1学年だけです。コロナ対策の基準くらい満たすよう国や府に改善を求めるとともに単独でも対応してください。またより根本的に少人数学級を目指すよう強く求めます。

(3) 市内事業者に対する市独自支援の拡大を求める

質問 本市における支援の状況をお聞かせください。

答弁 統計データ(平成28年)から市内総事業者数は2600、内、府市休業要請支援金の対象事業所数の推計は大阪府によると635です。申請状況はおおむねその70%程度ではないかと推計しています。

質問 本市の新型コロナウイルス感染症対策の独自事業費総額をお聞かせください。

答弁 6月議会提出の一般会計第3号補正予算案までで、約3億円程度です。

質問 追加議案を含め現時点で4億円程度です。地方創生臨時交付金は第1次分で約2億4千万、国の2次補正では倍額が予定されており、単純計算で4億8千万とすると計7億2千万円です。あと3億2千万円もまだ

です。財政調整基金も一部切り崩し、一刻も早く苦境に立たされている事業者に支援をしてく

ださい。

答弁 さらなる対策が必要な部分もあると認識しています。引き続き状況に応じた対策事業を実施する必要があると考えております。



日本共産党
個人質問
木下 諤

1 新型コロナウイルス対策として子育て支援策の拡充を求める

質問 大阪府下の市町村は令和2年6月5日時点で18市町村のうち16市町村が新型コロナウイルス対策として学校給食の無償化を実施しています。本市でも学校給食の無償化を行うべきではないですか。

答弁 給食費の無償化も子育て世帯への一つの支援策であり、検討もしていますが、子育て世帯へは広く有効な支援が行き届くようにしたいと考えています。

質問 保育所の給食の副食費(おかず代)は年収360万円未満相当世帯に該当しなければ実費負担が生じます。新型コロナウイルスの影響による保護者の減収は副食費の免除とならない幅広い層にまで及んでいます。保護者の負担軽減のために副食費の免除を実施してはいかがですか。

答弁 副食費の無償化も子育て

世帯への一つの支援策であり、検討もしています。

要望 学校給食と副食費の無償化をセットにして子育て世帯の負担軽減をおこなってください。

2 耐震シェルター設置工事に伴う第5保育所の現状と課題について

質問 第1工区完了後、遊戯室を保育室として使用する際の利用方法はどうなりますか。また、耐震化の検討はシェルター工事と並行して進めてください。

答弁 荷物入れの棚などを利用し、棚の上部はビニールシートで仕切るなど区画された空間を保てるよう考えています。耐震化の機能移転の検討については工事と並行して進めていきます。

要望 工事や感染防止も求められる中、保育士不足です。来年度の正職保育士を退職者補充に加え複数名を採用してください。





改革ふじいでら
代表質問
畑 謙太郎

1 新型コロナウイルス感染症対策について

(1)施設再開に向けての取り組みについて

質問 施設再開に向けての感染症対策についてお聞きします。

答弁 一部の感染対策が取れない施設を除き適切な感染防止策を実施し再開しています。

質問 市民会館や体育館の利用基準と告知方法についてお聞きします。

答弁 市民会館は利用者へのアルコール消毒、マスクの着用をお願いし、利用にあたっては定員の半分以上での利用、ソーシャルディスタンスの確保、換気の実施を行っています。体育館も同様ですが、熱中症予防の観点から運動中のマスク着用は義務付けていません。どちらも大阪コロナ追跡システムに登録いたしております。

(2)新しい生活様式について

質問 新しい生活様式の啓発についてお聞きします。

答弁 一人ひとりの基本的感染対策や新しい生活様式の実践例を広報紙やホームページ、フェイスブックで発信しポスター・回覧・青色防犯パトロールにて

啓発に努めています。
(3)特別定額給付金について
質問 本市における給付の進捗状況についてお聞きします。

答弁 本日現在約85%の申請書を受け付け、振り込み処理済は1万1027世帯で約44%となり、申請から振り込みまで2〜3週間要しています。

要望 間違いなくきちんと給付できるようにしっかり取り組んでいただくよう要望します。

(4)本市独自の取り組みについて
質問 本市独自の取り組みの進捗状況をお聞きします。

答弁 水道基本料金の四か月半額免除や児童扶養手当受給者への2万円給付、飲食店情報の発信など適宜行っています。

(5)災害時の取り組みについて
質問 感染症対策を視野に入れた災害対策で衛生用品の備蓄についてお聞きします。

答弁 マスクを2万枚、アルコール消毒液は現在280ℓ確保していますが追加の調達を考えています。

(6)市役所職員の勤務体制について

質問 職場の状況は密の様に見えますが、対策をお聞きします。

答弁 マスク着用と部屋の換気に加え可能な限り書面会議を行っています。

要望 感染クラスターが発生することのないよう職員皆様の健康管理にも十分配慮願います。

2 ご当地ナンバープレートについて

(1)経過について
質問 ご当地ナンバープレートの取り組み経過についてお聞きします。

答弁 デザインを公募したところ36作品の応募があり、その中から選定委員会にて3作品を選出し市民投票にてデザインが決定しました。9月5日からの交付開始に向けて準備を進めています。

質問 PR方法についてどのように考えていますか。

答弁 1から1000までの希望ナンバーが選べ、重複した場合は抽選となります。受付は6月15日から7月17日までとしております。広報紙はじめSNSで発信しています。

(2)今後の課題について

質問 ご当地ナンバーをより広げるための方策についてお聞きします。

答弁 今回のご当地ナンバーの希望状況を踏まえながらほかのバイクの導入を検討してまいりたいと考えています。

3 地区会館について

(1)地区会館の役割とあり方について

質問 地区会館の状況把握はされているのかお聞きします。

答弁 毎年度、各地区の状況をお聞きし、修繕実施予定について確認しています。

質問 地区会館の役割についてお聞きします。

答弁 地域における環境美化や清掃活動などの住みよい環境づくり、防犯活動や見守りなどの安心・安全なまちづくり、地域住民の交流事業など、多様な地域コミュニティ活動の拠点となる役割を担う施設であると認識しています。今後も地区自治会が地域活動に取り組んでいただけるよう地区会館の整備に伴う支援を行ってまいります。

質問 災害時に避難所などの役割を果たせるのかお聞きします。

答弁 災害時に避難所へ配置できる職員数が少ないことに加え、地区会館の耐震性能、冠水環境の有無など課題は多いです。

要望 地区会館は住民にとって身近で親しみやすい施設であり

地区ごとに組織されている自主防災組織の活動拠点となるもの

今年には地域防災計画の見直し時期であり、地区会館の役割に

ついて防災計画に位置づけしていただきますよう強く要望します。



改革ふじいでら
個人質問
國下 尊央

1 新型コロナウイルス感染症について

(1)避難所の感染対策について

質問 避難所に来られた方の体調の確認など、どのように考えているのかお聞きください。

答弁 以前より「避難所受付個票」にて確認を行っていますが、今後避難所を開設する場合は「新型コロナウイルス対応の避難者受付チェックシート」の記入をお願いしたいと考えています。

質問 避難所での感染症対策についてどのようにお考えですか。

答弁 先程のチェックシートを活用し、発熱などの症状がみられる方は「専用スペース」を設けるなど一般の方と分け、ほかの避難者と接触することの無いよう、感染症対策について検討しています。

質問 避難所の衛生管理についてお聞きください。

答弁 手指消毒液は勿論のこと、複数の避難者が使用する設備については清掃時間を定める

など適宜消毒し感染防止に努めていきたいと考えております。

イ・新マニュアルの作成

質問 避難所マニュアルの変更はお考えですか、また事前に用意するものはありますか。

答弁 大阪府作成の「避難所運営マニュアル作成指針」を活用したいと考えています。また避難される際は非常持出品に加えるものを広報紙などで啓発してまいります。

ウ・段ボールベッド導入の検討

質問 床上35cm確保のための段ボールベッドなどの導入について、お聞かせください。

答弁 今後段ボールベッドなどの備蓄に努めてまいりたいと考えております。

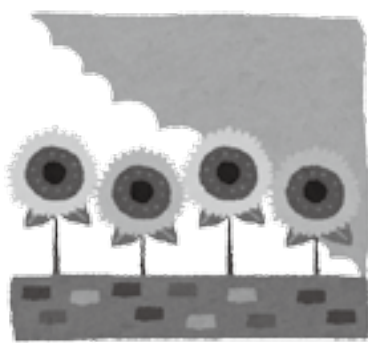
エ・車中泊の注意点

質問 今後、車中泊する方が増加することも考えられますが市としてはどの様に考えておられますかお聞かせください。

答弁 やむを得ず車中泊を希望される場合は、浸水の恐れもあることから周囲の状況を十分確認することとエコノミークラス症候群に気を付けていただく必要があると考えています。

要望 各避難所に非接触型の体温計とその電池を揃えていただき、細心の注意を払って感染症を未然に防いでいただく事を要

望みます。



公明党
代表質問
片山 敬子

1 新型コロナウイルスの本市の対策について

(1) 現状と今後の対策について

質問 国の第2次補正予算の追加措置の中で市独自の対策が必要である。事業者、子育て世代、全市民の支援対策をどの様に考えておられるのかお聞きします。

答弁 市独自で応援給付金について新たな対象者への支給の検討、国の施策と組み合わせ子育て世代の支援を進めていきます。
要望 子育て世代、事業者、市民に市の支援策として早期対応を要望します。

(2) オンライン申請について

質問 公的なオンライン申請を

進めるにはマイナンバーカードの普及が必要です。国は9月からマイナンバーカードでJPCRコードでQRコードを統一し暮らしを便利にします。3密を避けるといふ意味でも住民票、戸籍などを、コンビニのキオスク端末を利用し取得できるコンビニ交付導入についてお聞かせください。

答弁 新型コロナ対策としても市役所窓口の混雑を避けるため自治体でコンビニ交付を推奨する動きが見受けられている。コンビニ交付導入にあたっては関係各課で協議を行っています。
要望 早く進めていただく事を要望します。

(3) 経済対策について

ア. 相談窓口の設置について

質問 コロナウイルス感染症対策の中で中小企業、個人事業主などの多種多様な支援があるが支援策に自分が該当するかわからない。もっと気軽に相談できる体制が必要です。新型コロナに関する総合窓口を市役所1階に設置する必要があるとお聞きします。

答弁 本庁1階の総合案内窓口「新型コロナウイルス感染症対策お問い合わせ」と表示し的確に対応できるようにします。
イ. 地域活性化について

質問 市内が以前のような活気がないが地域活性化対策にどのように取り組まれますか。

答弁 市のフェイスブックやインスタグラムで紹介するフジイデラトッププロジェクトとして、6月から市役所ロビーでお弁当販売をしています。今後計画としてデラバル実行委員会と商工会で外食などの消費喚起につながる取り組みを支援していきます。

要望 今後の取り組みにおいて市内の様々なお店にも声をかけ更に参加店舗の拡充を要望します。

(4) 学校における対策について

質問 臨時休業において学校からの電話連絡やプリントの量に保護者から不安の声を聞いたが教育委員会としてどのような対応をされましたか。

答弁 国、府からの指示、通知に従い必要に応じて家庭訪問、電話連絡、登校日を実施し、学習の保障を行うよう学校に指示してまいりました。

要望 状況に戸惑っている保護者の意見を丁寧に聞いていただく事を要望します。

質問 学習の遅れが心配されま

答弁 学習の遅れが心配されま

答弁 時間割り編成の工夫、長期休業期間の短縮、土曜授業の

実施で授業時間を確保し、ICT機器の有効活用を、行います。

要望 一日も早いICT化授業の開始を要望します。

質問 登下校、給食、保健室の感染症のルールの工夫はどのようにされますか。

答弁 国、府のガイドラインをもとにした藤井寺市立学校のガイドラインに則り学校は細かいルールを決めて対応しています。

質問 今後のコロナ防止対策としての学校体育館の使用、また避難所の機能を果たす学校体育館のエアコンの設置についてお聞かせください。

答弁 整備手法を調査研究、国の補助金などに注視しながら財源確保に向け関係課と協議検討します。

要望 体育館のエアコンの設置を強く要望します。

質問 コロナ対策でスクールサ

答弁 コロナ対策でスクールサポートスタッフや学習支援員などの人的支援の対策についてお聞きします。

答弁 学習支援員やスクールサ

質問 我が党の提言が反映され

答弁 我が党の提言が反映され

現や家庭でもつなげる通信環境の整備などICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を打ち出しています。この方向性を受け市長の考えをお聞かせください。

答弁 未来のために、いまなすべき事を考えれば、GIGAスクール構想を早期に実現することは必然のことと考えています。

質問 Wi-Fi環境の整っていない家庭の対策は考えているのでしょうか。

答弁 通信環境の整っていない家庭には通信機器の無償貸与を考えています。

質問 家庭学習でのICT活用の通信費負担はどのようになりますか。

答弁 国の設計では各家庭の負担となつていきます。

要望 生活に困窮されている世帯に対して市で負担をしていただく事を強く要望いたします。

(5)健康相談について
ア・妊婦相談について
質問 妊婦さんは両親学級中止、里帰り出産の制限があったが本市でどのような相談がありましたか。

答弁 妊婦の方からの相談が大幅に増加はなかったが、様々な相談が寄せられました。

要望 今後コロナウイルス感染防止の観点から国も推奨してい

るオンライン相談の実施と秋に設置される子育て包括支援センターは新しい生活様式に沿ったセンターになるよう要望します。

イ・予防接種健診について
質問 子どもや乳幼児の予防接種の遅れは防げるはずの病気に

かかる危険性を高めます。生後2か月で接種可能な予防接種について緊急事態宣言中の接種の人数を教えてください。

答弁 昨年に比べヒブワクチン同数の145人、小児用感染球菌ワクチン31人減少125人、B型肝炎ワクチン22人減少85人です。

要望 定められた期間を過ぎても公費で接種できるように要望します。

(6)危機管理の観点からのコロナ対策について
ア・感染症対策について
質問 感染症防止対策を含めた避難所の整備が急がれます。本市の計画への記載について考えておられますか。

答弁 法令関係のみならず最近の国内災害事例や感染症対策を踏まえた計画となるよう実行したいと考えています。

質問 緊急事態宣言が発令されているときの防災行政無線について市民の意見や対策はありますか。

答弁 多くの市民に放送内容が聞き取れるよう合成音声ではなく放送しました。しかしながら風や雨の音に大きく影響を受けることから、より良い方法を情報収集しながら改善していきたいと思ひます。

要望 防災行政無線を改めて聞ける電話番号や災害情報を発信している市のホームページに掲載したQRコードを冷蔵庫に貼るマグネットシートがツールとして有効だと思ひます。検討を要望します。



大阪維新の会 代表質問 松木 洋介

1 人件費削減について

質問 新型コロナウィルスに伴う本市独自支援策の乏しさの大きな要因は財源不足と考えます。僕は就任以来、技能労務職員の給与形態をすくはに是正するよう訴えて続けております。本

市ホームページによりすると、本市清掃職員の年収ベースの平均は約660万円に対して民間水準は約410万円。用・校務員は約583万円に対して民間は約288万円、調理師は約671万円に対して民間は約375万円、差額は年間約7500万円にも及びます。今、求められているのは検討ではありません。給与改革をするのかしないのか教えてください。

答弁 民間水準とかい離していることは認識しており、給与減額や職員数抑制は実施済みですが、抜本的には行っておりません。新規採用については民間水準を意識した給与体系を考える必要があり検討してまいります。

質問 財政圧迫の一因は在籍中の技能労務職員給与です。その部分の是正はしないのですか。

答弁 新たな給与制度の検証も進めてまいります。

要望 相場とかけ離れすぎた給与を支払って財源がないというのはただの公務員ルールです。のほただの公務員ルールです。民間水準に即した削減による財政健全化を図り、市民に支援をお願いいたします。

2 教員サポート制度について

質問 僕は以前から委員会を通じて、教職員のサポートを強化

させ、子ども達と向き合う時間や授業に注力できる環境整備を実施していただくよう要望しております。昨今の新型コロナウィルス騒動を受け学力格差が広がったことは容易に想像できることから、今こそ教員サポート事業が必要と考えます。いかがでしょうか。

答弁 長期休業が子ども達へ与えた影響は大きいと考えます。学校行事の精選やカリキュラムの再構築を重点的に行うほか、「学習指導のための学習支援員配置事業」や「スクールサポートスタッフ配置事業」を活用し、学力格差などの是正に努めます。

質問 教員サポート事業は新型コロナウィルス騒動とは関係なく、教員超過勤務時間や学力水準に鑑み、続けていく必要があります。いかがでしょうか。

答弁 小中学校の教職員の超過勤務や学力については喫緊の課題であると認識しております。今回のサポート事業の効果検証を行い、継続して実施するか否かを検討してまいります。

要望 本市では前例のない事業で効果検証も難しいと思ひます。答弁でもいただきましたが、時間外勤務や学力の変化などの客観的指標と現場教員の意識をはかる評価シートや子ども達の意

見も検証し、藤井寺市の未来への投資を進めてください。

3 子育て支援政策の拡充について

質問 新型コロナウイルス騒動による学力の遅れを取り戻すことは、公共教育だけでは難しいと考えます。公共教育を補助する取り組みが必要と考えますが、いかがでしょうか。

答弁 本市の「ひとり親家庭等の学習支援事業」は、一人親家庭の児童に対して学習の習慣づけを通じて、基礎学力の向上を図り自ら学ぶ力を養おうとする事業で、定員は28人です。今後も補助金活用にて子どもの学習支援の充実に努めていきたいと考えます。

質問 「ひとり親家庭等の学習支援事業」は定員も28人で対象も限られていることから、学習サポート支援としては乏しい内容です。学習サポートなどを目的とした子育て支援策の拡充をするか否かをお聞かせください。
答弁 子どもの学習支援も支援策のひとつでありますが、広く有効な支援がいきわたるようにしたいと考えております。
要望 子ども達に競争を勝ち抜くための支援をお願いします。そして、新型コロナウイルスに

より本市の課題が再確認できたと認識しております。平時での健全な運営も第2波第3波対策のひとつです。今こそ、市政を抜本的に見直してください。



大阪維新の会
個人質問
河井 計実

1 災害時の避難所運営でのコロナ対策について

質問 新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の避難所運営についてお答え願います。

答弁 新型コロナウイルス感染症の対策も早急に盛り込む必要があると認識しておりますが、今のところコロナ対応の避難所運営マニュアルはできていないので、当面は大阪府の指針を参考に運営します。

2 地域防災マネージャー制度を利用した退職自衛官の雇用について

質問 去年の議会で退職自衛官の要望を出させていただき検討するご回答をいただいておりますがその後の経過をお答え願います。

答弁 退職自衛官の受け入れ態勢が可能となるような状況には至っていないと考えます。
要望 私は2月からコロナの危

険性を訴えておりますが、4月でもマスクを着用していない職員がいました。ここではっきりとさせていただきます。危機感なさすぎではないですか。危機管理室という専門部署がありながら何故こんな状態なんですか。今後はコロナの危険性を持ちながら台風や大震災などの災害対策をしなければなりません。今の状態で本当に市民の命を守ることができのでしょうか。

阪神大震災、東日本大震災そのどちらにも私はすぐ現地入りしてボランティアを行っておりました。そしてそのどちらでも目を見張ったのは自衛隊の働きです。私が退職自衛官の雇用を提案しているのは訳があります。大災害になるともう自治体だけでは手におえないのです。被災者の救助から避難所支援まで自衛隊の手をかりなければ不可能です。更には自衛隊独自の日頃の災害への対策や備え方もあるからです。自衛隊では大量破壊兵器への対策として生物兵器化兵器核兵器放射能兵器への対策能力防護能力の知識がすべての隊員に備わっています。新型コロナウイルスに対する能力では対NBC能力すなわち大量破壊兵器対策の対生物兵器能力の知識を持っております。更には

自衛官の定年年齢は一般公務員より早くまだまだ現職として活躍できる年齢であります。現在大阪府下での退職自衛官の危機管理室での採用は16市町村で府下の三分の一にもおぼります。市民ファーストという観点から考えると市民の生命と安全を守る知識と能力を持った職員を多方面から受け入れることが大切ではないでしょうか。



政新クラブ
代表質問
岡本 光

1 一人残らず子ども学ぶ権利を保障し、その学びの質を高めることについて

(1)教育委員会と学校教育課の役割について

質問 子育てのまちを実現し、学びの質を高めることについての役割をお聞かせください。

答弁 教育委員会は学校の進むべき方向を示し、学校教育課は

方向に沿い学校支援を行います。
質問 教育政策と教師の努力の方向性について、お考えをお聞かせください。

答弁 最前線で学習指導を行っている教員は、教育委員会の示す教育政策を十分理解して職務に取り組んでいます。学習指導要領に記載されていることを、確実に実施・定着させるため、全ての子ども達に取りこぼしのないよう、努力して対応していく必要があります。

(2)学校現場との連携について

質問 教育現場からの意見の吸い上げ方と教育政策への反映及び教育現場へのフィードバック方法についてお聞かせください。

答弁 教育委員会は教育政策について学校長を通じて指示・通知をしています。学校長は学校教育計画を作成し、教育委員会に報告することで共通理解を図っています。また、指導主事が教員に対して直接指導助言を行い、市内の連絡会で各学校担当教員から得られた意見を施策にフィードバックしています。

質問 学校現場で志が高くスーパースターの先生が学校教育課に配属されると聞いていますが、その先生方が現場に戻ったときの役割をお聞かせください。
答弁 管理職として学校運営を

担う者もあれば、次世代の中核教員の育成を担う者もあります。

(3) 学校現場における教師の勤務体制について

質問 教育内容の検討や教育委員会との意見交換の結果を実際の授業に生かすための資料作成など、物理的に時間があるのかお聞かせください。

答弁 教員の業務は年々多忙を極めており、昨年より実施している様々な働き方改革の施策を、今後も継続する必要があります。

質問 タブレット端末などの活用によって教師の勤務体制に及ぼす影響をお聞かせください。

答弁 授業支援ソフトや個別学習ソフトを導入することで、教員の対応方法に選択肢が増えます。オンラインで安全確認や学習支援をすることができるようになり負担軽減につながります。

質問 令和3年3月までにカリキュラムを消化する方策についてお聞かせください。

答弁 長期休業の短縮や土曜授業の実施に取り組み、指導の重点化を図りながら、令和2年度中の履修を目指してまいります。

質問 特に受験を控える中学3年生が不利にならないような対応についてお聞かせください。

答弁 公立高校入試について対策に加えて、非常事態宣言、

は、適切な工夫を講じるよう文部科学省から府教育委員会へ配慮の依頼がありました。受験生が不利益を被らないように、進路指導をより一層丁寧に行うよう中学校に指導しています。

要望 今回の事態でICT活用の必要性がより一層認識されたと思います。ウィズコロナの時代において先進的な教育を行うため、斬新な発想と行動力でピンチをチャンスに変えられるよう取り組んでいただきますようお願いいたします。

2 新型コロナウイルス感染症対策事業費及び財源について

(1) 事業費について

質問 本市の対策事業と予算規模についてお聞かせください。

答弁 市の単独事業として「児童扶養手当受給者への応援給付金の支給」「水道料金の減免」など、大阪府との共同実施事業として「休業要請支援金の支給」「国費の伴う事業として」「特別定額給付金の支給」「住居確保給付金の支給」などがあります。令和2年6月補正までの予算規模としては約70億円となっています。

質問 今後の対策事業についてお聞かせください。

答弁 これまでの感染拡大防止対策に加えて、非常事態宣言、

休業要請などにより大きな影響を受けている事業者への支援なども重要であると考えています。

質問 財源をどのように捻出するのかお聞かせください。

答弁 可能な限り地方創生臨時交付金を活用していきたいと考えています。

質問 地方創生臨時交付金の見直しについてお聞かせください。

答弁 本市への第一次の交付限度額として約2億4千万円が示されました。国の第2号補正予算において2兆円増額されていますので、情報収集に努めていきます。

質問 既存事業の見直しへの考え方と見直しによって発生する金額の予測をお聞かせください。

答弁 例年以上に不要不急の歳出抑制と不用額の捻出を全職員に指示しました。また中止や先送りが発生している事業の見極めを指示し、その額については約9千万円と予測しています。

質問 既存事業の見直しについて、市長のお考えをお聞かせください。

答弁 地方創生臨時交付金の活用を考えていきますが、対象外事業や交付限度額を超える事業の実施には、既存事業の見直しによって生じた財源を有効に活用していきたいと考えています。

用していきたいと考えています。

要望 ウイルスとの長い戦いにおいて、規律ある予算編成の中で対策事業を進めるとともに、終息後を見据えた今後の施策展開を念頭に、予算編成手法の見直しを含め、ご検討ください。



会派に属さない議員
個人質問
花崎 由貴子

1 子どもを見守るためにされたことについて

質問 新型コロナウイルス感染症拡大での緊急事態宣言時、本市が子どもを守るためにされたことについて伺います。

答弁 厚生労働省より通知があり関係機関などに見守りを依頼し対応いたしました。

質問 保護者がり患し、子どもを監護できなくなった場合、市の対応はいかがされましたか。

答弁 大阪府の方針により児童相談所が一時保護を行うことになりましたので、まずは子育て支援課に相談後、各関係機関と

連携して対応することとしホームページにて周知しました。

質問 学校が休業したことで、給食も中止になりました。お弁当の無料配達をされた団体がおられましたか、情報の周知が困難でした。発信の方策を考えておられますか。

答弁 各学校園には周知しました。今後は子育てアプリでらっこを通じて通知は可能と考えていますので子育てに役立つ情報の発信など内容の充実を検討します。

質問 子どもの困りごとの相談対応はどうされましたか。

答弁 家庭児童相談室で通常通りの体制を整えておりました。

質問 市全体で子どもたちに安心感を与える姿勢、意識づくりはできていましたか。

答弁 様々な取り組みを実施し少しでも安心感を持っていただけたと考えています。

要望 この期間、深刻な報告も無く、子どもからの相談も無いとのことでしたが、子どもの困りごとを聴く体制が十分に取られていたとは思えません。「藤井寺市の子どもは市役所全員で守る」という気持ちをも更に強く持っていただけるようお願いいたします。

令和2年第1回臨時会・第2回定例会議決結果一覧

議案番号・議案名		会派・議員名			改革	公明党	維新の会 大阪	政新クラブ	日本共産党	無党派	結果		
		畑謙太郎	山本忠司	國下尊央								片山敬子	伊藤政一
第1回臨時会	報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(市税条例等の一部改正)			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(市税条例の一部改正)			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第3号	専決処分の承認を求めることについて(藤井寺市国民健康保険条例の一部改正)			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第4号	専決処分の承認を求めることについて(藤井寺市後期高齢者医療に関する条例の一部改正)			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度藤井寺市一般会計補正予算(第8号))			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第6号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第1号))			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	報告第7号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度藤井寺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))			○	○	○	○	○	○	○	承認	
	議案第27号	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第28号	職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第29号	藤井寺市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて			○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第30号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第2号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第31号	令和2年度藤井寺市水道事業会計補正予算(第1号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第32号	令和2年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第1号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議員提出議案第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
第2回定例会	議案第33号	藤井寺市手数料条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第34号	市税条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第35号	藤井寺市介護保険条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第36号	藤井寺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第37号	藤井寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第38号	藤井寺市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて			○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第39号	藤井寺市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて			○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第40号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第3号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第41号	令和2年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第1号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第42号	令和2年度藤井寺市水道事業会計補正予算(第2号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第43号	令和2年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第44号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第4号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	議案第45号	令和2年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第2号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案第46号	令和2年度藤井寺市一般会計補正予算(第5号)について			○	○	○	○	○	○	○	原案可決		

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対 「-」は地方自治法の規定により、採決不参加

報告案件など

第2回定例会	令和元年度藤井寺市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
	令和元年度藤井寺市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について
	令和元年度藤井寺市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
	公益財団法人藤井寺市地域サービス公社の経営状況の報告について
	公益財団法人藤井寺市勤労者互助会の経営状況の報告について

藤井寺市議会日程 第3回定例会のお知らせ

【本会議】

9月2日(水) 議案説明
9月10日(木) 一般質問
9月11日(金) 一般質問
9月25日(金) 委員長報告など

【委員会】

9月16日(水) 民生文教常任委員会
9月17日(木) 総務建設常任委員会

※各日10時から開催します。
※日程は変更する場合があります。